

請求の範囲

- [請求項1] 成分組成が異なる2種以上の飲料組成物を2つ以上の飲料収容部にそれぞれ充填した容器詰果汁飲料であって、
飲料組成物の少なくとも1種のpHが3.5以上である、上記飲料。
- [請求項2] 飲料収容部に充填された2種以上の飲料組成物を希釈してから飲用する濃縮型飲料である、請求項1に記載の飲料。
- [請求項3] 飲料収容部に充填された2種以上の飲料組成物を混合してから飲用する、請求項1または2に記載の飲料。
- [請求項4] 前記容器が、2つの飲料収容部を備えた容器である、請求項1～3のいずれかに記載の飲料。
- [請求項5] ある飲料収容部に充填された飲料組成物のシトラール濃度が、別の飲料収容部に充填された飲料組成物のシトラール濃度よりも高くなっている、請求項1～4のいずれかに記載の飲料。
- [請求項6] シトラール濃度が高い飲料組成物のpHが3.5以上である、請求項1～5のいずれかに記載の飲料。
- [請求項7] 2種以上の飲料収容部に充填された飲料組成物をそれぞれ殺菌した後で合一させた組成物のシトラール濃度が、飲料組成物を合一させた後で殺菌した場合と比較して高くなる、請求項1～6のいずれかに記載の飲料。
- [請求項8] 飲料組成物の少なくとも1種にアルコールが含まれる、請求項1～7のいずれかに記載の飲料。
- [請求項9] 請求項1～8のいずれかに記載の飲料を製造する方法であって、
組成が異なる2種以上の飲料組成物を2つ以上の飲料収容部にそれぞれ充填する工程を含む、上記方法。